

足立区こころといのちの相談支援事業 若者向け自殺対策（一次予防）の取り組み

足立区こころとからだの健康づくり課
こころといのち支援係

1 思春期向け特別授業「自分を大切にしよう」の実施

【目的】 自己肯定感がもてるようメッセージするとともに、将来おきるかもしれない危機的状況に対応できるよう援助希求の大切さを伝える。

【内容】

◆特別授業「自分を大切にしよう」 所要時間：約2時間（ワカバプレゼントライブを含む）

講義：心が苦しい時の対処方法

デートDVとその対処方法

いじめとその対処方法

からだの健康づくり など *学校の状況に応じて選択

メッセージ：心が折れそうな君へ（手紙朗読）

DVD視聴：自殺対策プロジェクトキャンペーンソング ワカバ「あかり」

ワカバプレゼントライブ 「あかり」他 計3曲、高校生へのメッセージ

【25年度の実績】 *高校に加えて今年度初めて中学校を対象に特別授業を実施した。

日時	対象	場所	内容
7/11（木） AM	足立東高校2年生 190人	視聴覚室	特別授業「自分を大切にしよう」
12/11（水） AM	荒川商業高校 1～3年生 602人	体育館	特別授業「自分を大切にしよう」 ワカバ プレゼントライブ
3/12（水） AM	足立第一中学校 3年生 127人	ランチ ルーム	特別授業「自分を大切にしよう」 （中学校版）
3/14（金） AM	足立工業高校 1～2年生 602人	体育館	特別授業「自分を大切にしよう」 ワカバ プレゼントライブ

2 足立区教育委員会との連携による取り組み

子どもの自殺予防対策については、学校現場において、自殺予防の視点を持った対応が大切。今後、いじめ対策と連携しながら子どもの自殺予防対策を構築していく。

【平成26年度実施予定】

①教職員向け研修の実施 対象：小中学校生活指導研修：5/12（月）、5/22（木）

②小中学校向け特別授業の実施。

小・中学校向け特別授業 実施計画

1

これまで、衛生部では若年者の自殺対策（一次予防）の一環として、区内小中学校を対象に出張授業「自分を大切にしよう」をモデル的に実施しています。平成26年度から29年度までに、区内全小・中学校での実施を目指しています。衛生部と学校との連携を強化することで、子ども・家族を支援するだけでなく、養護教諭を中心とした子どもたちのこころの健康づくりにつなげることを目指しています。

【特別授業概要】

- 1 題材名 「自分を大切にしよう」
- 2 ねらい 児童・生徒が自己肯定感をもてるように支援するとともに、将来起きるかもしれない危機的状況に対応できるように援助希求行動がとれるようにする。
- 3 題材設定の理由

若年者の自殺は、中高年の自殺と比較して数は多くないが、大きな社会問題となっている。青少年期のこころの健康を放置することは、その後の人生に大きな影響を与えかねない。また、自分を大切に思えない子どもたちは、いじめなどの問題行動だけでなく、援助希求行動をとれず問題を抱え込むなど、将来のハイリスク者になりかねない。

こうしたことから若年者の自殺対策は重要な課題であり、青少年の心の健康の保持・増進や良好な人格形成、生活上の困難・ストレスに直面したときの対処方法を身に付けることへの支援を行うこと等、児童生徒の自殺を未然に防止し、予防に資する教育を実施することが重要である。

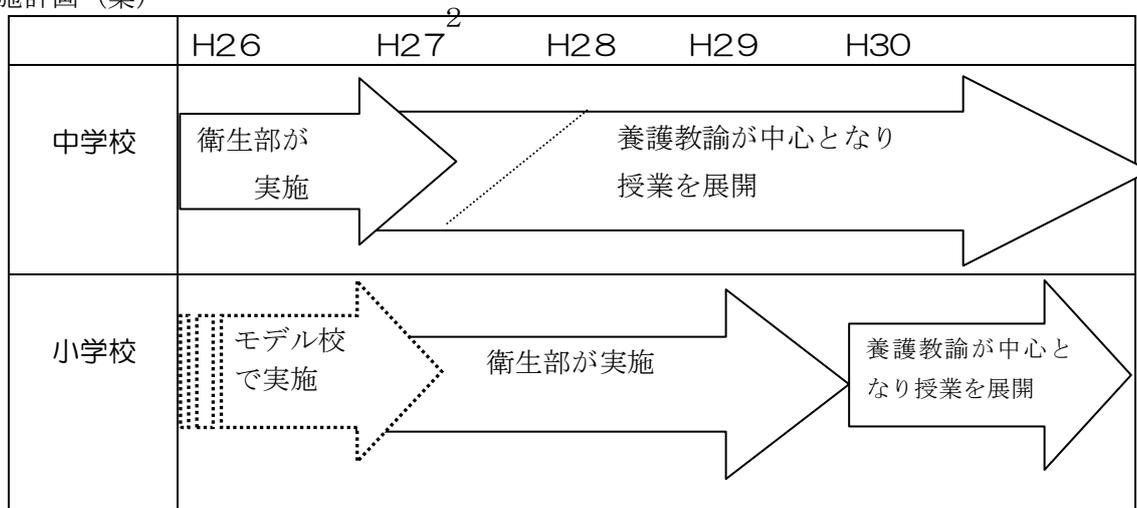
加えて、児童生徒が自ら命を絶ち、その背景にいじめの問題がある事案が依然として発生していることを深刻に受け止め、このような痛ましい事案を繰り返すことのないよう、継続的・中長期的な取組みが不可欠となっている。
- 4 内容（詳細は授業案参照）

Pptによる講義、PV視聴、アンケート
- 5 所要時間 約50分
- 6 担当者

足立区：管轄の保健総合センター保健師、こころとからだの健康づくり課
学 校：担当教諭、養護教諭等
- 7 事前打ち合わせ

実施にあたり、担当で事前打ち合わせを実施

8 実施計画（案）



9 今後のスケジュール（案）

<H26年度>

- H26. 5月 8, 9日 小・中学校長会役員会にて提案
- 5月 14日 定例校長会にて説明
- 5月 12日 中学校教員向け生活指導研修
- 22日 小学校教員向け生活指導研修
- 6月 準備委員会立ち上げ準備
- 7月～ 衛生部が中学校および小学校モデル校にて特別授業実施
準備委員会立ち上げ
- H27. 2月 特別授業指導案を確定

<H27年度>

- H27. 4月～ 順次、各中学校にて特別授業を実施
- 衛生部が小学校にて特別授業実施